

進路だより

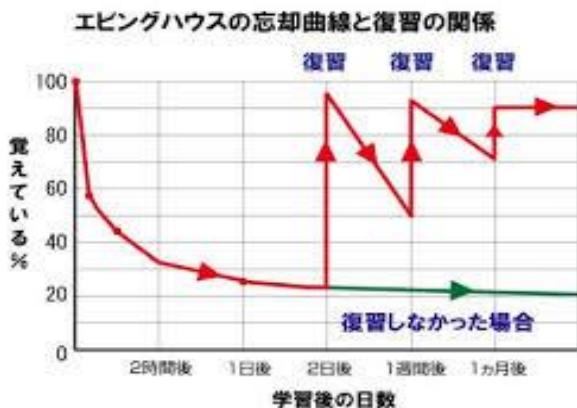
第60期生 第6号
令和2年7月17日
大阪市立淀川中学校

忘却曲線と復習の関係

期末テストが終わりました。テスト直前までノートや問題集で確認していたのに、覚えたつもりだったのに…書けなかった。という人も多いのではないか。

嫌なできごとは何年たっても忘れられないのに、覚えたいことは忘れてしまう。そんな経験ありますよね。

エビングハウスというドイツの大学教授は勉強したことが、どのくらい記憶に残っているのかを調べました。



上の図は、「忘却曲線」というグラフです。この実験によると、人間は勉強した(覚えた)ことを「2時間後には 60%近く忘れている」という結果が出ています。1日たつと 70%以上のことを忘れてしまっています。テスト前に詰め込み作業のように一気に勉強してもなかなか思うような結果がない理由は、このグラフからもわかるのではないかでしょうか。

では、勉強したことを定着させるためには何が必要なのか…それが復習なのです。グラフでは復習した場合としなかった場合の定着度の違いを表しています。これを踏まえて、どのタイミングで復習するかです。

- ①勉強した(覚えた)その日のうちに復習する。
- ②勉強した翌日に再度復習する。
- ③一週間後に復習する。
- ④一ヶ月後に復習する。

1日の中に復習する時間を設定してください。新しいことを頭に入れていくだけでは、どんどん忘れていくだけです。定着させるには復習をしましょう。多くの人は、勉強した(覚えた)その日の復習ができていないようです。

体験入学(オープンスクール)の案内を確認しましょう

今週から、廊下に公立高校の体験入学(オープンスクール)の案内が貼り出されています。早速申し込みの手続きをした人もいます。今後、体験入学の案内は増えていきますし、高校から案内が届き次第更新されていきますので、隨時確認し、興味のある人は申し込み用紙を記入して、担当の先生(駒田先生・徳永先生)まで提出してください。申し込みがギリギリになると、参加できない場合もありますので、余裕をもって申し込んでください。体験入学の申し込み用紙は、元気アップロッカーの上に置いてあります。

私立高校の体験入学や説明会等ですが、申し込みは基本各自でホームページを確認して行ってもらいますが、申し込んだ人は参加連絡票を提出してください。参加連絡票も元気アップロッカーの上に置いてあります。